



手をつなぐ

コミュニティスクール太宰府市立学業院中学校だより

令和5年4月号 文責 校長

学業院訓
一生懸命に頑張る人
考え見聞を広げよう
志を貫く人
手を繋ぐ
体を鍛え、気力をねる
努力する
伝統をうち立てよう
こわすまい 汚すまい 築き上げよう

努力・感動・思いやり・感謝でつながる生徒の育成

<はじめに>

本校3年目になります校長の齋藤 孝でございます。学業院中学校は私の母校であります。中学生当時は市内に中学校は1校しかなく、1学年 14 クラスの九州一のマンモス校でした。体育館での全校集会は整列するだけでも大変だったことを思い出します。

現在では1・2年生が8クラス、3年生が7クラスで全校生徒899名です。筑紫区でも2番目の大規模校となり、生徒数も増えています。

学中は先生方や生徒たちが「元気」「明るい」学校だなあと感じています。そして、優しさや思いやりのある生徒が育っていると思います。

このような学校をさらに高め、生徒のため、地域のために一生懸命に取り組む所存です。

本年度もよろしくお願いいたします。

<第77回入学式>

4月12日(水)に第77回学業院中学校入学式を行いました。在校生も参加し、来賓として太宰府市教育委員会の日下部様、学校運営協議会長の高瀬様、本校PTA会長の平島様、県議会議員、市議会議員の皆様のご臨席のもと盛大に行うことが出来ました。

<本校教育の根幹>

本校には歴代引き継がれている「学業院訓」があります(右図)。この精神を本校教育の基盤として教育を進めていきます。特に、学業院訓の一つにある「手をつなぐ」はこの学校だよりのタイトルとなっており、大事にされてきています。多様な人と切磋琢磨して生活するのが学校です。思いやり、感謝の心をもち、だれかのために考え・行動できる人になってほしいと考えます。心や思いは見えませんが、見える行動になったものが人と人をつなぐ挨拶や笑顔だったり、思いやりの行動だったり、感謝をあらわす「ありがとう」の言葉だったりします。まずは、「手をつなぐ」を実践するために、思いやりや感謝の心を大切に、仲間との絆をつくり、充実した中学校生活をおくってほしいと思います。

<4月・5月の主な行事日程>

4月の主な行事(予定)

7日(金)	始業式・赴任式
12日(水)	第77回入学式
14日(金)	NRTテスト
17日(月)	発育測定
18日(火)	3年全国学力・学習状況調査(国・数・英)
19日(水)	全学年遠足(四王寺登山)・部活動発足会
20日(木)	1年生スマホ・ケイタイ人權教室
21日(金)	授業参観・懇談・学年総会・部活動保護者会



学業院訓

『生き生きとした幸せな人となろう考える 見きわめる 働く手をつなぐ』

物事を自分でよく考え、正しく判断し、多様な他者と協働して課題を解決する生徒

『志を貫く人となろう 体を鍛う、気力をねる 努力する』

夢や目標に向かって意欲的に学び、自己の心身を鍛える生徒

『伝統をうち立てよう こわすまい 汚すまい 築き上げよう』

自分が住む地域や学校を愛し、社会に貢献できる生徒

5月の主な行事(予定)

8日(月)	ブロック結団式
9日(火)	創立記念日
17日(水)	体育会リハーサル
20日(土)	体育会準備
21日(日)	第67回体育会
22日(月)	代休日
23日(火)	代休日(体育会予備日)
25日(木)	防災訓練
26日(金)	授業参観・自然教室説明会・修学旅行説明会 ふれ愛親子講演会(3年)